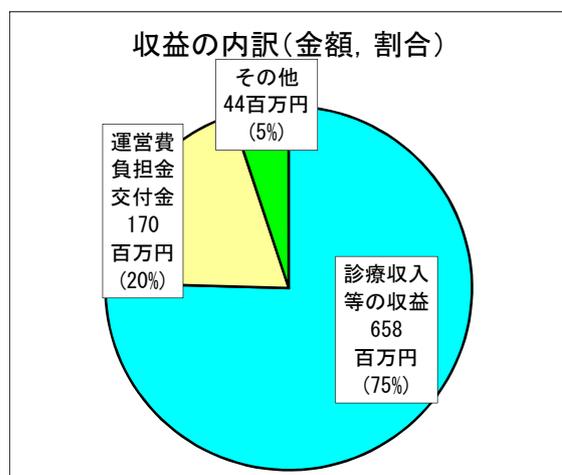
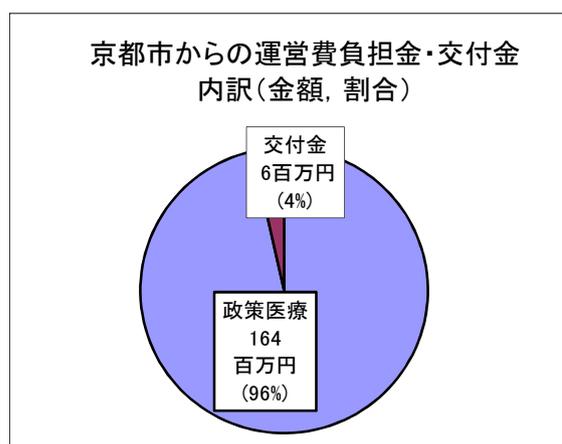


京都市立京北病院における収益について(平成24年度決算)



(1) 収益の内訳

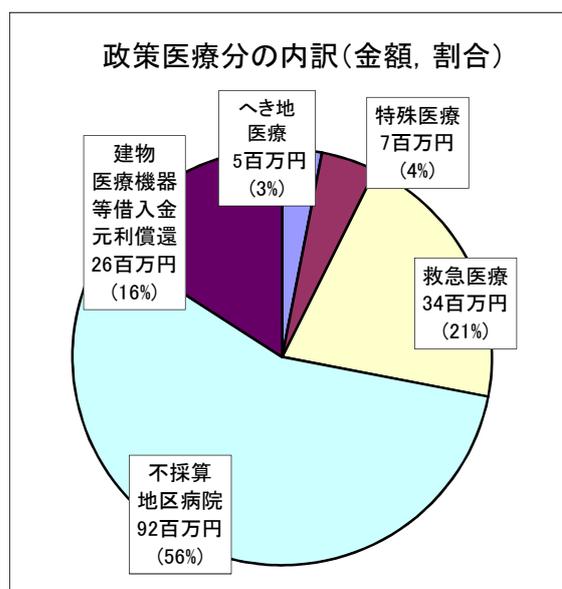
京北病院の総収益は8億72百万であり、内訳は患者からの診療収入6億58百万円(全体の75%)、次いで、京都市からの運営費負担金・交付金(いわば市民全体の負担)1億70百万円(全体の20%)などです。患者からの診療収入を主としつつも、京都市からの運営費負担金・交付金によって成り立っています。



(2) 運営費負担金・交付金の内訳

運営費負担金・交付金の内訳は、「政策医療」分(注)が、1億64百万円で、96%を占めており、次いで、任意の交付金が6百万円、4%となっています。

(注)「政策医療」とは、採算がとれないため、民間の医療機関での提供が困難あるいは不十分となるへき地医療、救急医療などのことです。



(3) 政策医療分の内訳

上記の政策医療分の内訳は、不採算地区病院として92百万円(56%)、救急医療を行うために34百万円(21%)、政策医療を行うために建物・医療機器が必要なことから、その費用に充てるための借入金の元利償還金の一部26百万円(16%)などとなっています。